

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20TA
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: 機能性金属イオンの徐放により骨形成と抗菌性を制御する多孔構造を備えた近未来型積層造形チタンインプラントの創製
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 山口 誠二(中部大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、高齢社会における健康寿命増大を目的として、骨形成と抗菌性を制御し、生体骨と同等の力学的特性を示す内部構造を備えたチタン多孔体の創製実現に向け、チタン構造体の構造最適化、イオン担持処理、および積層造形材表面のマイクロメートルスケール制御の実現を目指すものである。概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。目標として挙げていなかった項目についても、多くの成果を挙げ、複数の特許出願も行っている。多くの研究成果が得られていることから、成果をさらに体系的に整理して、医療分野も含めて新たなイノベーションに繋げていただきたい。

以上